

## 九州地方の火山活動解説資料(平成14年12月)

福岡管区气象台  
火山監視・情報センター

### 九州地方の火山



：諏訪之瀬島

火山活動は、5日及び24～26日に爆発的噴火発生し、爆発音や体感空振を伴うなど、活発な状態で経過しました。

爆発的噴火は5日に72回と多発し、24～26日にかけても10回観測しました。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると噴火活動に伴い体感空振や爆発音が聞かれました。火山性地震は5～6日に255回と多発し、火山性微動は4～8日、18～24日、また27日からの微動は2003年1月6日現在も継続しています。

5日に上空からの観測を実施し、灰白色の噴煙を高さ1,000mに上げていました。

：阿蘇山

火山活動はやや活発でした。

中岳第一火口の南側火口壁下の温度は引き続き高い状態で、17日の現地観測で459でした。火口内は全面湯だまりが続いてい

ます。

孤立型微動は4日以降多い状態が続いており、6日に463回観測した後も1日300回程度発生しています。孤立型微動の増加に伴う表面現象は観測されませんでした。

：桜島

噴火活動は比較的静穏で、火山性地震は少ない状態で経過しました。

：霧島山

18日に、御鉢火口直下を震源とする地震が8回とやや多く発生し、25日に継続時間が1分の微少な微動を観測しましたが、表面現象に変化はありませんでした。

：九重山、雲仙岳、薩摩硫黄島、口永良部島

火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

次回の火山活動解説資料の公表は2月7日(金)の予定です。

## 火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報 10 号	6 日 15 時 45 分	孤立型微動の増加
	火山観測情報 11 号	13 日 15 時 00 分	引き続き孤立型微動が多い
	火山観測情報 12 号	20 日 15 時 45 分	引き続き孤立型微動が多い
	火山観測情報 13 号	27 日 14 時 10 分	引き続き孤立型微動が多い
諏訪之瀬島	火山観測情報 19 号	5 日 10 時 30 分	火山活動活発
	火山観測情報 20 号	5 日 14 時 05 分	引き続き火山活動活発
	火山観測情報 21 号	6 日 10 時 40 分	火山活動収まってきている